

全建発 19～238号
平成19年11月19日

(機関管理者) 殿

社団法人 全日本建設技術協会
会長 鈴木 道雄



第 534 回建設技術講習会（災害復旧）開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、機構・公社等に勤務する建設関係職員約 8 万名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術関係職員の技術水準の向上等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、わが国の社会環境が大きく変貌する中で、私ども公共事業に携わる建設技術者は、安全・安心基盤の確立に向け、自然災害対策、交通安全の確保、少子高齢化への対応等をはじめ、地域再生・都市再生の推進、環境対策、社会資本ストックの活用、事業の進め方、品質確保と発注者責任、技術開発など、多くの重要な課題をかかえております。これらに対処するためには、官公庁職員の一層の技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の一層の向上が求められております。

本会の建設技術講習会は、公共事業に係る諸課題解決や実務の習得、最新技術情報の収集等業務に直接役立つ内容となっております。このたびの第 534 回建設技術講習会では、

河川、港湾、海岸、道路、都市施設（下水道等）の公共土木施設の災害普及事業について、災害復旧の理念、災害復旧事業の制度、災害復旧のための工法や技術、申請のポイント、災害査定の際の留意事項、災害復旧事業と一体となる改良復旧事業の計画手法などについて学ぶことを目的としています。本講習は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 敬具

全建発第18～304号
平成19年1月19日

(機関管理者) 殿

社団法人 全日本建設技術協会

研修委員長 前川 秀和
(国土交通省大臣官房技術調査課長)



平成19年度建設技術講習会について

謹啓 時下ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、わが国の社会環境が大きく変貌する中で、今日、私ども公共事業に携わる建設技術者は、安全・安心基盤の確立に向け、自然災害対策、交通安全の確保、少子高齢化への対応等をはじめ、地域再生・都市再生の推進、環境対策、社会資本ストックの活用、事業の進め方、品質確保と発注者責任、技術開発など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、官公庁職員の技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の一層の向上が求められており、このため職員研修の役割は従来にも増して重要と考えております。

社団法人全日本建設技術協会では、主に官公庁に勤務する建設技術関係者の資質の向上を図るため、建設技術講習会及び海外研修を実施しておりますが、このたび平成19年度開催計画について、別紙のとおり決定し実施することとなりました。

本建設技術講習会では、公共事業に係る諸課題解決や実務の習得、最新技術情報の収集等、業務に直接役立つ内容となっておりますことから、公共事業に携わる官公庁職員の研修の機会として意義あるものと考えておりますので、ご理解のうえ講習会のご活用についてご検討いただきますようよろしくお願い申し上げます。 敬具

地方協会長 殿

社団法人 全日本建設技術協会
会長 鈴木 道雄



第534回建設技術講習会（災害復旧）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成20年1月23日（水）～25日（金）長崎市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では、河川、港湾、海岸、道路、都市施設（下水道等）の公共土木施設の災害復旧事業について、災害復旧の理念、災害復旧事業の制度、災害復旧のための工法や技術、申請のポイント、災害査定の際の留意事項、災害復旧事業と一体となる改良復旧事業の計画手法などについて学ぶことを目的としています。

なお、本講習会は、長崎県（予定）・長崎市（予定）の共催、国土交通省の後援のもと実施いたします。

会場及び日程：別紙日程表のとおり

聴講料：正会員・特別会員・賛助会員…… 8,200円〔昼食の斡旋なし〕
正会員（地元〔長崎県内〕）…… 1,400円〔 〃 〕
非会員…… 13,200円〔 〃 〕
「正会員（地元）」とは、開催地（長崎県）内に勤務の「正会員」のみ
聴講のみの参加は可能です

現場研修料：…… 6,700円〔うち昼食代1,200円〕
現場研修のみの参加はできません

申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の（写）〕を添えて、期限までに下記全建事務局までお申し込み下さい。
当日の講習会場でのお支払い並びに追加申し込みは受け付けできません。

申込書送付先：〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 昭栄赤坂ビル7F
（社）全日本建設技術協会 事業課 TEL 03(3585)4546 FAX 03(3586)6640

振込銀行口座：三菱東京UFJ銀行 赤坂見附支店 普通預金口座 No. 0311142
口座名義：社団法人 全日本建設技術協会
お振込の際必ず、お振込人名義の初めに、開催回数「534」をつけ加えて下さい。

申込締切日：平成20年1月7日（月）必着（締切日以降の到着は受理できない場合があります。）

取り消し・返金について

申込の取り消しについては、下記のように処理いたします。なお、返金は講習会終了後に、所属協会指定口座へ振り込みます。

【返金方法】

平成20年1月11日（金）までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
平成20年1月18日（金）までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金できません

テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡します。
事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りします。

この講習会は、（社）全国土木施工管理技士会連合会で実施の「継続学習制度（CPDS）」の認定講習会として単位が取得できます。（会場で継続学習制度（CPDS）についての案内を配布します。）

講習会情報については、全建ホームページもご覧下さい <http://www.zenken.com/>

第 534 回建設技術講習会 日程

(災害復旧 ～ 公共土木施設の災害復旧申請事務等について～)

- 河川、港湾、海岸、道路、都市施設(下水道)等の公共土木施設の災害復旧事業について、災害復旧の理念、災害復旧事業の制度、災害復旧のための工法や技術、申請のポイント、災害査定の際の留意事項、災害復旧事業と一体となる改良復旧事業の計画手法などについて学ぶ -

会場..... 長崎市民会館 文化ホール
〒850-0874 長崎市魚の町 5-1 TEL095-825-1400

1 日目 平成 2 0 年 1 月 2 3 日 (水)		(敬称略)
10:00	あいさつ	長崎県知事 金子 原二郎
10:20	"	長崎市長 田 上 富 久
10:20	平成 1 9 年 発 生 災 害 の 概 要	国土交通省河川局防災課 総括災害査定官 田 上 澄 雄
10:50		
11:00	災害復旧事業採択ルールについて(1)	国土交通省河川局防災課 総括災害査定官 田 上 澄 雄
11:50		
13:10	災害復旧事業採択ルールについて(2)	国土交通省河川局防災課 総括災害査定官 田 上 澄 雄
14:30		
14:40	【特別講演】 長崎の災害に学ぶ	長崎大学工学部 教授 高 橋 和 雄
15:40	～長崎豪雨災害と雲仙火山災害～	
15:50	【地域事業の紹介】 長崎水辺の森公園	長崎県長崎港湾漁港事務所港湾課 課長 松 尾 俊 彦
16:20		
16:20	【地域事業の紹介】 中島川河川改修事業(左岸バイパス)	長崎県長崎土木事務所河川防災課 専門幹 壇 誠
16:50		
2 日目 1 月 2 4 日 (木)		(敬称略)
9:40	港湾関係災害復旧事業の要点	国土交通省港湾局海岸・防災課 災害査定官 長谷川 章 治
10:40		
10:50	都市施設の災害復旧事業	国土交通省都市・地域整備局 まちづくり推進課 都市防災専門官 酒 井 康 至
11:50		
13:10	災害復旧事業の実務	国土交通省河川局防災課 災害査定官 後 藤 信 孝
14:30	～災害査定の実際～	
14:40	改良復旧事業の進め方	国土交通省河川局防災課 課長補佐 林 重 延
16:00		
16:00	閉会のあいさつ	長崎県建設技術協会長 田 中 修 一
	地域の独自調査	
【現場研修】 3 日目 1 月 2 5 日 (金)		

長崎水辺の森公園横広場〔電停「大浦海岸通」下車すぐ、AIGビル横〕(8:30) 出発

長崎水辺の森公園整備事業(下車説明) 女神大橋(車窓見学) 新西海橋(下車見学)

昼 食(佐世保市内) 西九州自動車道佐世保道路建設事業(下車説明)

佐世保港ボトルネッサンス21(下車説明) J R 佐世保駅(13:40) 着後解散

長崎空港(15:10) 着後解散 J R 長崎駅(16:00) 着後解散

上記行程は班分けにより視察順序が変わる場合があります。また道路混雑のため解散時刻が超過することがありますのでご了承ください。
講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

第534回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 長崎水辺の森公園整備事業 長崎市常盤町、出島町

長崎は、平地が乏しく、狭隘な平地に都市機能が過度に集中しているため、都市機能の低下が著しくなっていた。そこで、長崎県では、この問題点を解決し、魅力ある都市空間の再生を図るための計画を策定した。

このうち、臨海部については、昭和63年より「内港再開発事業」として着手し、平成16年3月には、本プロジェクトの成果とも言える「長崎水辺の森公園」がオープンした。

「大地の広場」「水の庭園」「水辺のプロムナード」の3つのエリアで形成され、長崎の歴史と地形に即したアンドアートとして長崎の町のシンボルとなっている。



2 女神大橋（ピーナスウイング長崎女神大橋） 長崎市大浜町～新戸町

長崎市内の慢性化した交通渋滞の緩和と、長崎港の両岸に分散している港湾施設の連携強化・物流の効率化を図る事ことを目的として建設された。

長崎港に世界最大級の客船が出入りすることを考慮して、水面から非常に高い場所を人や車が通行する斜張橋の形式を採用している。また、夜間はライトアップされ、観光都市長崎の新たなランドマークとしても親しまれている。

2005年12月11日に女神大橋を含む約4km区間が供用を開始し、さらに2010年度には高速道路長崎自動車道と接続することで新たな幹線道路網を形成する予定である。



3 新西海橋（しんさいかいばし） 長崎県佐世保市～西海市

新西海橋は、長崎県佐世保市の針尾島と西海市との間にある針尾瀬戸にかかる橋である。鋼中路ブレースドリブアーチ橋の主橋部と、PC4径間連続ラーメン箱桁橋の入江部からなり、2006年3月5日に開通した。1955年開通した西海橋と並行しているため、西海橋からもその姿を見ることが出来る。橋下には日本三大急潮として有名なうずしおなどを見ることが出来る。また、近くには真珠湾攻撃の指令を発信した針尾送信所無線塔があり、桁下の歩行者専用道にある展望台から無線塔も見ることが出来る。



4 西九州自動車道佐世保道路建設事業 長崎県佐世保市矢岳町～同市大塔町

佐世保道路は、福岡県福岡市を起点として佐賀県唐津市、伊万里市、長崎県松浦市、佐世保市を経て佐賀県武雄市で長崎自動車道に接続する延長約150kmからなる西九州自動車道の一環をなす道路で、延長8.3kmの一般国道の自動車専用道路です。平成元年度までに平面部L=0.5kmと側道部L=0.7kmを、平成10年4月に佐世保大塔IC～佐世保みなとIC間5.4km（ランプ部含む）を供与しています。

また、平成14年度より、佐世保みなとIC～佐世保IC（仮称）間の工事に着手しており、完成すれば交通のサービスの向上・社会生活圏の拡大等が期待できます。



佐世保駅裏下部工施工状況

5 ポートルネッサンス21 長崎県佐世保市新港町

ポートルネッサンス21計画とは、これまでの物流と生産が主体であった港を、人、物、情報など総合的な機能を有する未来に向けた「みなとまち」へ再生するもので、佐世保港の三浦地区における老朽化した港湾施設を再生し、産業・物流機能の更なる充実と大型旅客船が接岸できる岸壁や商業施設、観光レクリエーション施設、臨海公園など新たな港湾空間の整備を行う港湾再開発事業です。これにより航路利用者の利便性が図られ、また市民や観光客の憩いと交流の場になり、佐世保市全体の活性化に繋がるものと期待されています。

昭和61年度に計画を策定し、平成元年9月に鯨瀬ターミナルビル、平成15年12月に新みなとターミナルビルをオープンさせ、市民と協働して、心やさしい海辺のまちの実現を目指しています。



第 534 回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿泊料金：宿泊希望者には長崎市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。

宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。

宿泊予約金：宿泊予約金（1人1泊4,000円）は申込と同時に下記旅行会社に直接送金下さい。

送金先：西鉄旅行(株) 東京営業本部 日本橋支店

銀行口座 三菱東京UFJ銀行 八重洲通支店 普通預金口座 1015114

お振込の際は、お振込人の名義の前に開催回数「534」を付け加えて下さい。

問い合わせ先：西鉄旅行(株) 東京営業本部 日本橋支店 TEL 03-3272-2411 FAX 03-3272-3169

〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-5-14（都民興業日本橋ビル 6階）

「全建担当デスク」迄

申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

取り消し・返金について

平成 20 年 1 月 11 日（金）までの取り消し	宿泊予約金の全額を返金
平成 20 年 1 月 18 日（金）までの取り消し	宿泊予約金の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金は一切ありません

斡旋する宿舎名、宿泊料

平成 20 年 1 月 22 日（火）、23 日（水）、24 日（木）、延泊 25 日（金）（1泊朝食付、サービス料・消費税含む）

宿舎名	電話番号・所在地	部屋タイプ	宿泊人数	全建宿泊代金
ホテル JAL シティ長崎	長崎市新地町 13-10 TEL: 095-825-2580	シングル	20名	7,700円
長崎ワシントンホテル	長崎市新地町 9-1 TEL: 095-828-1211		60名	7,500円
宿泊斡旋人数合計			80名	

宿舎が決定次第、西鉄旅行(株)より「宿泊案内」が送付されます。

また、朝食不要とすることもできます。詳細は、「宿泊案内」をご覧ください。

案内図（詳細図別途）



詳細図



ホテルまで

[長崎空港より]

バス 長崎新地・長崎駅前経由「長崎新地ターミナル(新地NTT前)」 徒歩3分

[長崎駅より]

路面電車 正覚寺下行き「築町(つきまち)」 徒歩3分

現場研修集合場所まで

[長崎駅より]

路面電車 正覚寺下行き「築町(つきまち)」乗換 石橋行き「大浦海岸通」下車すぐ(AIGビル横)

[ホテルより]

徒歩約12分

第534回建設技術講習会の団体航空幹旋便について

航空代金：希望者には団体航空便を下記のとおり幹旋いたします。

航空代金は幹旋のこの便に限り有効となります。この金額による別の便への変更は出来ませんのでご注意ください。

航空便申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。

往路又は復路のみの申込みも可能です。希望者は申込書の右端の該当欄にA～Fを記入願います。

航空運賃は、申込みと同時に金額を西鉄旅行㈱宛に直接（宿泊予約金がある場合は、その合計金額）送金して下さい。

航空便の発着時刻に変更が生じた場合、予約された方に通知いたします。

定員に達し次第締切とさせていただきます。

問い合わせ先：西鉄旅行㈱ 東京営業本部 日本橋支店 TEL 03-3272-2411 「全建担当デスク」

【往路】1月22日（火）講習会前日の便

記号	搭 乗 区 間	便 名	幹旋席数	片道航空代金
A	羽 田 長 崎 10:45 12:45	ANA663 (全日空)	20席	16,000円
B	羽 田 長 崎 13:30 15:30	SNA037 (スカイネットアジア航空)	20席	15,500円

【復路】1月24日（木）聴講終了後の便

記号	搭 乗 区 間	便 名	幹旋席数	片道航空代金
C	長 崎 羽 田 19:00 20:30	JAL1854 (日本航空)	10席	17,000円

【復路】1月25日（金）現場研修終了後の便

記号	搭 乗 区 間	便 名	幹旋席数	片道航空代金
D	長 崎 羽 田 16:05 17:40	SNA040 (スカイネットアジア航空)	40席	17,500円

【復路】1月26日（土）現場研修翌日の便

記号	搭 乗 区 間	便 名	幹旋席数	片道航空代金
E	長 崎 羽 田 11:05 12:35	ANA664 (全日空)	15席	14,000円
F	福 岡 羽 田 17:45 19:15	ANA264 (全日空)	15席	14,000円

- ・上記代金には、航空保険特別料金（1区間300円）、旅客施設使用料（羽田1区間100円）が含まれています。
- ・団体航空券のため、申込者個人に予め航空券をお送りすることはいたしません。各空港集合場所に集合して下さい。
- ・集合場所については、申込み締切後、各協会宛てにご通知いたします。
- ・集合時間は出発時刻の約40分前です。その際、搭乗券をお渡しします。
- ・搭乗日・搭乗区間・便の変更は出来ません。
- ・お乗り継ぎの場合、30分以上の乗り継ぎ時間が必要です。
航空会社が異なる場合の乗り継ぎの場合は、50分以上の乗り継ぎ時間が必要です。
- ・割引率は飛行機の時間帯（便）により異なります。

【団体航空便取消料】片道1席につき下記の取消料がかかります（ご予約の変更はできません）。

記号	搭 乗 区 間	1/7～1/10 に取消した場合	1/11～1/17 に取消した場合	1/18以降便出発 迄に取消した場合
全区間	全区間	3,000円	6,000円	9,000円

- ・出発後の取り消しの場合、一切払い戻しは出来ません。

社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名 _____ 印
 (特別・賛助会員名)

第534回建設技術講習会(災害復旧)申込書

<個人情報の取扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別		昼食不要 (×印)	現場研修	宿泊申込				航空便申込				
(フリガナ) 氏名 <small>(女性の場合は番号に 囲みにして下さい)</small>	年齢		正会員	非会員			予約日に 印を記入して下さい				A~Fを記入して下さい				
							1月22日	23日	24日	延泊25日	1月22日	24~26日	往路	復路	
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
聴講料					現場研修の昼食は不要の申し出はできません	宿泊予約金									
正会員・特別会員・賛助会員			名 × 8,200円 =			円	泊 × 4,000円								
正会員(地元)			名 × 1,400円 =			円									
正会員(地元)とは、開催地(長崎県)内に勤務の「正会員」															
非会員			名 × 13,200円 =		円	航空便									
						往路									
						復路									
現場研修料			名 × 6,700円 =		円	計									
					円	計									

全建に振込

西鉄旅行㈱に振込

[お申込み後の変更・取り消し・追加方法について]

お電話での受付はいたしません。本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、「再送」と明記の上、FAXにてお送り下さい。なお、この場合、原本の郵送は不要です。全建FAX 03-3586-6640迄

[聴講時の昼食について]

昼食の斡旋はありません。

[現場研修時の昼食について]

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をしますの、不要の申し出はできません。予めご了承下さい。